

Office Age

INTEGRATED MAGAZINE FOR THE OFFICE AND URBAN ENVIRONMENT

季刊オフィスエイジ 13 1991

【特集】「東京テレポートタウン」とオフィス開発

アーバントレンド:ユーロDisneyランドも建設される

パリ郊外のニュータウン「マルヌラヴァレ」



フランス革命200周年祭から2年近く経過した今、世界の注目を集めた熱狂的な日々も、祭りの後の消耗感とともに、次第に記憶から遠ざかりつつある。しかし、革命祭の目玉であったグラン・プロジェの七つの建築は、今やパリの新しい未来を占う星座群のように、輝きを競い合っている。

テット・デフランス新凱旋門、ルーブルのピラミッド、オルセー美術館、アラブ世界研究所、新大蔵省、バスチーユの新オペラ座、ラ・ヴィレットの公園・施設群は、パリの新たなモニュメントに違いないが、それ以上に街自体をリフレッシュする活力の拠り所なのだと思う。

パリのエネルギーは、こうした既存の市街地に向けられるばかりではなく、外側へと移動し、拡散しつつあるようだ。西部のデフランス地区のビジネスセンターとしての開発成功例に負けじと、東部も大いに巻き返しを図っている。それは、パリ郊外の開発へと連続し、拡大しつつある。

シャルル・ド・ゴール前大統領の命を受けたパリ郊外の五つのニュータウン建設計画のうちで、決定版となる「マルヌ・ラ・ヴァレ」の開発に焦点を当てながら、パリ東側の開発動向を探ってみよう。



MARNE-LA-VALLEE

URBAN
TREND

ユーロ・デイズニーランドも建設される パリ郊外のニュータウン「マルヌ・ラ・ヴァレ」

リポート: 伊藤美露

